

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
 住 所 名古屋市中村区名駅5-16-17
 花車ビル南館 〒450-0002
 電 話 052-581-1013
 F A X 052-586-5680
 ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
 Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
 普通口座731-677
 発行人 梶山広美
 編集人 山田 真

No.411 目次

- ◆平成28年度愛知県臨床検査
精度管理調査概要（案内）…………… (2)
- ◆地区だより…………… (3)
- ◆海岸清掃ボランティア報告…………… (4)
- ◆平成28年度検査相談・説明ができる
臨床検査技師育成講習会…………… (6)
- ◆第34回愛臨技
東三河地区研究会開催のご案内…………… (6)
- ◆第58回愛知県糖尿病療養指導研究会
学術講演会…………… (7)
- ◆講演会・研究会…………… (7)
- ◆AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会
通信（第41回）…………… (10)

平成28年度愛臨技学術部門の活動について

学術部門担当副会長 所 嘉朗

平成28年度の学術部門の基本的な方針は、昨年度、梶山会長の指示のもと各部門で平成27年度から29年度までの3年間の計画を作成した折に立てております。組織体制の強化として日臨技中部圏支部の学術部門との連携をとり、研究班の班員数や班員条件等の内規を整備し、標準化事業としてはAiCCLSへの協力をとっていきたいと考えております。また昨年同様、普段技師会活動に参加できない施設や会員が少しでも参加しやすくするためにはどうしたらよいか検討を深め、女性会員へのサポートについても議論していきます。

今年度は班員や部員等の交代がありますが、事業については粛々と進めてまいります。研究班の具体的な活動としては、研究会、講演会、基礎講座合わせて45回を予定しており、4月より既に研究会は開催されております。学術部企画としては、6月11日(土)、12日(日)に名古屋市立大学医学部で新人サポート研修会を開催します。スキルアップ研修会は秋から冬の開催を予定しておりますが内容については現在検討中です。次に第17回愛知県医学検査学会が尾張西地区担当で堀出学会長のもと6月5日(日)に稲沢市の名古屋文理大学文化フォーラムならびに稲沢市民病院で開催されます。また、平成29年度には中部圏支部医学検査学会が愛知県担当となることから、6月の総会後に準備会議を発足させ、よりよい学会となるよう討議を重ねてまいります。

精度管理事業については、4月より活動を開始しており今年度も日臨技のシステム(JAMTQC)を利用し、試料の発送を8月28日(日)、結果検討会は11月10日(木)、その後総括集編纂、報告会と講演会を3月中旬に開催する予定でスケジュールを立てております。

標準化事業については、各部門で必要なリーフレットの発行を中心に活動しているAiCCLSに積極的に協力して行きます。

3年目となる「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会」は開催最後の年であり、3年で300名を実現するためには受講者を130名程度集めないといけません。検体採取とともに参加されていない会員の参加をお願いいたします。

公益社団法人としての会の運営の確立とともに、会員である臨床検査技師の資質および技術の向上と職業としての臨床検査技師の社会へのアピールをより進めていく予定です。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成 28 年度 愛知県臨床検査精度管理調査概要（案内）

精度管理事業部長 鈴木 博子

平成28年度の愛知県臨床検査精度管理調査の実施内容について概要をお知らせいたします。

本精度管理調査は愛知県臨床検査標準化協議会（AiCCLS）や各地区の基幹施設で構成された基幹施設小委員会と連携をとりながら、施設間是正を目的として活動しています。

精度管理調査の結果から各施設の問題点を改善し、臨床へ高品質な検査結果の供給を果たすことで、愛知県民の健康に寄与することが目標です。

さて、本精度管理調査の申込みと回答入力、日本臨床衛生検査技師会（以下 日臨技）臨床検査精度管理調査のシステムを利用したWebからとなっています（病理標本は郵送で返却です）。Webからの申込みと回答入力が必要な場合は、この調査に参加できませんのでご了承ください。また、本精度管理調査のWebサイトに入るための「施設番号」「パスワード」は日臨技精度管理調査に参加する時と同じものを使用します。「施設番号」「パスワード」をお持ちでない場合は、事前に日臨技に発行を申請する必要がありますので、日臨技HPの「臨床検査精度管理調査」から施設申請、パスワード発行申請をしてください。

見積書・請求書・領収書・参加証書・報告書・評価一覧は日臨技HPの「臨床検査精度管理調査」からダウンロードできるようになりましたので、参加証書、評価一覧の郵送物はありません。また、参加費入金先は、愛知県臨床検査技師会の口座のみとなっておりますのでご了承くださいますようお願いいたします。

詳細は、後日郵送される「愛知県臨床検査精度管理調査実施要領」をご覧ください。また、6月下旬には当会のホームページ（<http://www.aichi-amt.or.jp/>）にも掲載します。

以下に本年度の精度管理調査の主な予定を示します。

1. 募集案内：6月中旬から下旬に郵送
2. 申込み開始：6月20日（月）午前9時
Web申込み開始
3. 申込み締切：7月29日（金）午後6時
Web申込み画面閉鎖

※試料の用意数に達した場合は、申込み受付を終了します。

※申込み受付終了後の申込み内容の変更、キャ

ンセルは一切受け付けできませんのでご注意ください。

※本精度管理調査に関するお知らせ、手引書などの修正等のお知らせは、申込者へのメール配信にさせていただきますので、申込みの際は必ずメールアドレスの入力をしてください。申込者はメール配信の有無にご注意くださいますようお願いいたします。

4. 調査内容：微生物、血液、臨床化学、免疫血清、病理、細胞、生理、一般、輸血。

参加費、調査内容は後日郵送する愛知県臨床検査精度管理調査実施要領をご覧ください。

5. 試料発送：8月29日（月）

冷蔵宅配便で各施設へ配達

安定性の短い試料も含まれていますので、事前に測定準備をして頂くことをお勧めします。

6. 回答締切：9月12日（月）午後11時

Web回答画面閉鎖

※結果入力画面閉鎖後の入力内容の変更、削除、新規入力等は一切お受けできませんのでご注意ください。

7. 速報値Web掲載：9月下旬

8. 報告書Web掲載：10月下旬

9. 結果検討会：11月10日（木） ウィンクあいち

10. 総括集発行：平成29年3月

11. 総括的報告会：平成29年3月中旬

結果検討会は、精度管理調査での問題点を解決するだけではなく、日頃困っていることを直接相談できる絶好の機会です。評価の良否に関係なく悩んでいることがあれば気軽に参加していただきたいと思います。精度管理調査に参加することで、問題点を発見し改善していく姿勢がとても重要なことであり、評価だけが目的ではないと思っています。是非精度管理調査にご参加くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

名古屋大学大学院 医学系研究科

医療技術学専攻 病態解析学講座

鈴木 博子

E-Mail：suzuki.hiroko@j.mbox.nagoya-u.ac.jp

新検査センターのご紹介

名古屋医師協同組合 名古屋臨床検査センター 岡田 政林

当施設は、昭和33年5月に検査設備を持たない開業医が共同して検査の行えるよう設備をもち、診療内容の適正、向上を図り併せて経営を合理化していくという構想で、当時全国でも珍しい協同組合方式で熱田区において結成されました。

昭和45年4月に昭和区滝子通に移転となり、民間検査センターにはない生理機能検査を行う付属診療所を併設し、人間ドックも行える総合検査センターとして業務を拡大してきました。

当施設の周辺は都心近くにありながら、自然環境も多く残っており、また地下鉄鶴舞線・桜通線が通っており、都市基盤も整備されており、快適性・利便性に恵まれた地域です。

昭和55年には検査部門を独立させ、検査棟を別に建設し業務を続けてきましたが、築30年以上経過し次第に老朽化が目立ってきたため、一昨年の通常総会において、かねてより購入してあった土地に新築移転することが決議されました。そして、昨年5月の竣工式を経て、9月24日、全職員待望の新検査センターを無事に稼働させることができましたのでご紹介します。

新しい本施設は、地上4階建てとなっており、1階には新しく集配・受付業務を配置し、検体到着から受付までをスピーディーに行えるように工夫しています。2階は1フロアに血液学的検査・一般検査・生化学検査・免疫学的検査・輸血検査・外注検査などをまとめて配置しており、検体の流れをこれまで以上に円滑に行えるようになっています。また、少



しずつですが各部署で互いに協力して検査を行っていく取り組みも開始されました。3階では細菌検査・病理検査を行い、検査室が広くなったため、検体管理・標本管理などがし易くなっています。4階には職員の更衣室・食堂となっております。周りに高い建物があまりないため、食堂からの景色はとても良い眺めです。

建物が新しくなり、同時に新しい取り組みにもたくさんチャレンジしていきたいと考えています。

今後とも愛知県の先生方に正確迅速な検査結果をお届け出来るように職員一同努力していきたいと思



海岸清掃ボランティア報告



組織部長 岩尾 文彦

平成28年4月24日(日) 午前10時より約一時間、蒲郡竹島海岸におきまして海岸清掃ボランティア活動を実施しました。当日は快晴で大勢の方々が潮干狩りに来られていましたが、清掃活動を実施する上で大きな混乱もなく、たくさんのゴミを集めることができました。参加者は会員が116名、申請中21名、賛助会員42名、非会員(家族等)20名の199名で昨年より多くご参加頂きました。また、当日は熊本地震災害義援金の募金活動にも参加者の皆様からご協力頂きました。この紙面をお借りして両活動に参加して頂きました皆様方に厚くお礼を申し上げます。

海岸清掃ボランティアに参加して

平成28年4月24日に蒲郡の竹島海岸で開催された清掃ボランティアに参加してきました。私は今年の4月に入職したばかりで、今回初めて技師会活動へ参加させていただきました。

竹島海岸はとても景色の良い場所で、一緒に参加した検査室の先輩方と親睦を深めつつ、楽しみながら清掃活動を行うことができました。綺麗に保たれた印象の海岸でしたが、よく見るとゴミが落ちており、清掃活動を通じて微力ながら地域の役に立てたかと思えます。本院で特に重要視している「地域社

安城更生病院 臨床検査技術科 二村 真歩
会へ貢献する」という理念を再確認できました。

今回多くの会員の方が清掃活動に参加しておられ、技師会の横のつながりを感じることができました。今はまだ入職したばかりですが、今後仕事をしていく中では病院内での縦のつながりだけでなく、他の医療施設の検査室との横のつながりが非常に重要になると思います。今後も技師会主催の活動や研修会などに積極的に参加し、他施設の検査技師との交流を深め、多くのことを学んでいきたいと思えます。

独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院 佐藤 名世
4月24日、午前10時より蒲郡竹島海岸にて毎年恒例の海岸清掃ボランティアが行われました。

技師会会員だけでなく、その家族や知人までたくさんの方々が参加されていました。天気にも恵まれ、春の暖かい晴天の中、清掃活動を行うことができました。他施設の友人や先輩方とも会うことができ、とても楽しかったです。

竹島海岸は島全体が天然記念物に指定されており、とても景色が綺麗でした。たくさんの家族連れなどで賑わっていましたが、想像していたよりもゴミが少なく、見つけるのに苦労した程です。それで

も約200名の参加者により、数十袋分のごみを集めることができました。
清掃活動の後はお待ちかねの潮干狩りです。今年は中潮だったので、大潮だった去年に比べて収穫が少なめでしたが、それでも上司や先輩方と5人で大きなクーラーボックスに半分くらいのあさりを持ち帰ることができました。竹島海岸のあさは貝殻に対して身が大粒で、とても美味しかったです。

このようなボランティア活動によって、臨床検査技師の認知度が少しでもあがるといいなと思えます。

名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 井上 結以
4月1日に名古屋大学医学部附属病院に入職しました新人の井上結以です。

先日の24日に蒲郡市で行われた海岸清掃ボランティアに参加してきました。名大病院からは約15人参加し、同期や上司、他の病院の技師の方々と一緒に海岸清掃を行ってきました。なかなかこのような機

会がないと海岸清掃に参加することはないので良い経験ができました。海岸清掃のあとは潮干狩りにも参加してきましたが、その日は天気も良くて、一般の方もたくさん潮干狩りに参加していました。私にとって人生初の潮干狩りだったのですが、初めは殻ばかり見つけていて、もらった袋をアサリでいっぱい

帰りの道中で小腹が空きみんなで大きなパフェも食べてきました。職場の方と、ボランティア・潮干狩りに参加できて、本当に楽しい1日で、またこのような機会があるのであれば積極的に参加していきたいと思えるような行事でした。せっかくなので、パフェの写真を載せたいと思います。



2016年5月10日現在 正会員数 3,041名

※求人情報、理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。

生涯教育点数が関係する行事に参加される方は、必ず会員証をお持ち下さい。

会員証をお忘れになった方は、自己申請して頂くことになります。

申請用紙は愛臨技HPの各種手続きにあります。

告 知

平成28年度 検査相談・説明ができる 臨床検査技師育成講習会

本講習会は今年度で3年目となり、開催も最終年となります。この講習は、平成19年に「医師及び医療関係職と事務職員等の間等での役割分担の推進について」という厚労省医政局長通知が出され、その中で採血・検査の説明に臨床検査技師が十分に関わっていないとの指摘からは企画立案され開催されました。平成27年4月には、検体採取も法制化されたことを経緯に我々、臨床検査技師も医療現場に出向くことが必須となってきました。この講習により、患者さんと真摯に向き合う術、また相手の痛みも判って理論的に検査データを説明するテクニックも体得でき、更にR-CPCの講演では、臨床検査値の見方・考え方がよくわかるようになり、この講習はまさに目から鱗がおちること請け合いです。ぜひ、管理職、中堅技師、新人技師を含めたあらゆる職制に方々にご参加いただきたいと思います。副次的に先生方との懇親や会員同士の連携も強まりますよ。

開催日時、参加方法及び詳細は、愛臨技HPにて近日掲載致します。

開催日時：平成28年8月の（土）（日）9：00～17：00を予定しています。

開催場所：未定ですが、名古屋市内を検討中。

問 合 せ：組織部長 岩尾 文彦

連 絡 先：aamt@aichi-amt.or.jp

〒450-0002

名古屋市中村区名駅五丁目16番17号

花車ビル南館1階

TEL：(052) 581-1013

FAX：(052) 586-5680

第34回愛臨技東三河地区研究会開催のご案内

愛臨技東三河地区研究会を下記の要領で開催いたします。ぜひ多数の方々に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

専門教科：20点

開催日時：平成28年7月10日（日）13時から17時

会 場：名豊ビル（豊橋市内）8階

コミュニティーホール

所 在 地：豊橋市駅前大通2丁目48

（豊橋駅東口徒歩5分）

電話番号：0532-55-7235

内 容：一般演題13題

公開講演（教育講演）

「肥満等生活習慣病の予防・改善」

～大規模介入試験、特定保健指導、そして新たな発展に向けて～

講 師：あいち健康の森健康科学総合センター

松下まどか 先生

参 加 費：研究会 1,500円（抄録代含む）

懇親会 5,000円

懇 親 会：名豊ビル（豊橋市内）7階

スクエア 17時30分より

会 長：豊橋市民病院 中央臨床検査室

夏目 篤二

事 務 局：豊橋市民病院 中央臨床検査室

手嶋 充善

〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西50番地

TEL 0532-33-6111

FAX 0532-33-6178

Email：teshima-mitsuyoshi@toyohashi-mh.jp

広報部からのお知らせ

会誌らぼ Vol.67 No.1 2016の発行、発送に
についてのお知らせとお詫び

Vol.67会誌らぼは6月らぼニュースと同時発送を予定していましたが、都合により1ヵ月遅らせ7月らぼニュースと同時にお届けします。

会員の皆様、関係各位にお詫びしご理解を賜りますようお願い申し上げます。

第 58 回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

テーマ：糖尿病療養指導をワンランクアップしよう！

日 時：平成28年6月19日(日) 13:00～16:20

場 所：名古屋大学医学部附属病院

中央診療棟3階講堂

一般講演

「SGLT2阻害薬を安全に続けるための飲水・生活指導」

TDE糖尿病・内分泌内科クリニックTOSAKI

看護師 大城 千恵

「糖尿病透析予防外来における看護師の役割」

名古屋大学医学部附属病院 副看護師長

中島久美子

「SGLT2阻害薬の効果を落とすのは炭水化物？

脂質？たん白質？」

TDE糖尿病・内分泌内科クリニックTOSAKI

管理栄養士 城所史津子

特別講演

「SGLT2阻害薬投与に適する患者像その効果と安全性」

TDE糖尿病・内分泌内科クリニックTOSAKI

院長 戸崎 貴博 先生

★本講演会は、「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として第1群1単位、第2群1単位が認定予定です。どちらかを選択してください。

【参加費】 愛知県糖尿病療養指導研究会会員無料、
その他参加者1,000円

講演会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点

日 時：平成28年7月2日(土) 14:30～17:00

場 所：アーバンネット名古屋ビル20階

シスメックス株式会社名古屋支店

名古屋市東区桜1丁目1番10号

久屋大通（名古屋地下鉄名城線）出口3B

共 催：一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

生物試料分析科学会 東海北陸支部

テ ー マ：臨床検査業務における最近のトピックス

講 師：1. 臨床検査技師による検体採取への取
り組み

豊田厚生病院 中根 生弥

2. 臨床化学検査標準化までの道筋を振
り返る

公立西知多総合病院 山内 昭浩

3. 共用基準範囲院内導入について

岐阜大学医学部附属病院

古田 伸行

4. 臨床検査のプレゼンスを高めるために

熊本大学医学部附属病院

池田 勝義

司 会：藤田保健衛生大学病院 藤田 孝

内 容：近年、臨床検査業務の拡大や共用基準範囲の公開など、臨床検査に関わる業務の新たな展開を迎えています。今回は、検体採取と共用基準範囲を中心に、国内における動向や、今後の課題についてご講演いただきます。多くの方の参加をお待ちしております。

講演会

血液検査研究班

専門教科：20点

日 時：平成28年7月16日(土) 15:00～17:00

場 所：名古屋大学医学部基礎棟3F 第2講義室

名古屋市昭和区鶴舞町65番地

JR中央線・鶴舞駅（名大病院口側）下車

テ ー マ：病理からみたリンパ腫

講 師：1. 「これだけは押さえておきたい！リンパ腫の基礎知識」

岡山大学大学院保健学研究科

病態情報科学 佐藤 康晴

2. 「リンパ系腫瘍の病理検査」

藤田保健衛生大学病院 病理部

川島 佳晃

司 会：J A愛知厚生連 豊田厚生病院

酒巻 尚子

内 容：血液検査においてリンパ腫は、切っても切れない疾患になっています。末梢血・骨髄への浸潤を見逃さないため血液担当技師がリンパ腫を理解する機会になり、病理検査技師がどのように検査を行っているか、部門を超えた理解ができると思います。

講演会

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：平成28年7月23日(土) 15:00～17:00

場所：名古屋市立大学 医学研究科 医学部研究棟11階講義室A

テーマ：検査技師が知っておきたい呼吸機能検査とその疾患

講師：1. 「呼吸機能検査における精度管理～平成27年愛臨技精度管理調査のアンケート結果報告～」

東海記念病院 宮田 真希

2. 「VC・FVC測定での注意点」

(一社)半田市医師会健康管理センター
山口 温子

3. 「主要な呼吸器疾患の知識」

刈谷豊田総合病院
呼吸器・アレルギー内科 管理部長
吉田 憲生

司会：藤田保健衛生大学 刑部 恵介

内容：平成27年度の精度管理調査で行ったアンケートでは、VC・FVCのみの測定をしている施設が回答の3割を占めていました。VC・FVCの測定では何がわかるのか、スクリーニング検査として注意点や正しい結果を出すために必要な精度管理の進め方を復習しましょう。また、呼吸器疾患の知識では、専門医より主な呼吸器疾患についての病態から検査・治療や禁煙指導、呼吸機能検査時に注意して欲しいことなどをご講演いただきます。

研究会

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成28年7月2日(土) 15:30～18:00

場所：名城病院 地下大会議室

テーマ：自信ありますか？真菌検査

講演1：酵母様真菌

名古屋大学医学部附属病院 長田ゆかり

講演2：糸状菌

J A愛知厚生連 足助病院 河合 浩樹

座談会：各施設における真菌検査の現状と課題

司会：J A愛知厚生連 江南厚生病院

河内 誠

内容：「他施設はどのような条件・培地を使って検査しているのか?」「糸状菌の同定に自信がない」「感受性検査の判定にいつも迷っている」等の悩みを抱えていませんか?今回は真菌検査をテーマに講演、ディスカッションを通して、自施設の検査を見つめ直す良い機会となり得る内容を準備しました。会場で日頃の疑問を解決しましょう。

研究会

病理細胞検査研究班

専門教科：20点

日時：平成28年7月9日(土) 15:00～17:00

場所：名城病院 地下大会議室

テーマ：病理検査の医療安全

講師1：現場で行うべき医療安全行動とは
～2年間の活動を通して～
名城病院 リスクマネジャー

今野 里奈

講師2：再発防止システムである根本原因分析法(RCA)について

藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院

今枝義博

司会：小牧市民病院

藤田 智洋

内容：近年、医療機関における医療事故の発生が各方面で大きく取り上げられ、社会問題化しています。特に病理に関する医療事故は、患者の治療そのものに関わり影響が大きいと考えられます。今回は、実際の現場で必要な医療安全と共に、RCA分析(根本原因分析)、インシデント・アクシデント報告事例の原因分析を追求し再発防止を目的とした分析方法について、解りやすく解説します。病理検査以外の方も多数のご参加をお待ちしております。

研究会

遺伝子染色体検査研究班

専門教科：20点

日時：平成28年7月9日(土) 15:00～17:00

場所：株式会社カーク本社ビル5F 大会議室

テーマ：「行政分野における遺伝子検査
～愛知県衛生研究所～」

講師：1. 衛生研究所等で行っている遺伝子検査
愛知県衛生研究所 生物学部
細菌研究室 松本 昌門
2. 様々な検体からの病原体核酸精製について
株式会社キアゲン マーケティング部
マーケットディベロップメント
瀬藤 拓也

司 会：愛知県がんセンター中央病院
柴田 典子
内 容：感染症関連の遺伝子検査は医療としての
検査だけでなく、院内感染経路の特定、
食中毒、環境測定等行政分野でも広く行
われています。そこで愛知県衛生研究所
における細菌、ウイルス関連の遺伝子検
査についての講演と、様々な検体からの
核酸抽出法についての講演を企画しまし
た。

研 究 会

生殖医学検査研究班

専門教科：20点
日 時：平成28年7月9日(土) 15:30～17:00
場 所：社会医療法人財団新和会 八千代病院
5階 会議室B
テ ー マ：培養室設計の工夫
講 師：小牧市民病院 藤田 京子
医療法人 浅田レディースクリニック
中山 要
社会医療法人財団新和会 八千代病院
小笠原 恵
司 会：トヨタ記念病院 平松 博子

研 究 会

一般検査研究班

専門教科：20点
日 時：平成28年7月10日(日) 10:00～16:30
場 所：名古屋市立大学医学部本部棟4Fホール
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
地下鉄桜通線 桜山駅3番出口よりすぐ
テ ー マ：①「硝子円柱の基礎
～硝子円柱の臨床的意義について～」
1) 硝子円柱の見方～アンケート調査から分かること～
岐阜大学医学部大学院 病態情報解析医学

稲垣 勇夫
2) 硝子円柱の研究 Part1～硝子円柱数の基準値
の検討および上皮円柱の判定基準について～
岐阜大学医学部附属病院検査部 牛丸 星子
3) 硝子円柱の研究 Part2～硝子円柱数と腎関連
マーカーによる検討～
岐阜大学医学部附属病院検査部 石田真理子
テ ー マ：②「初心者歓迎!!日当直に役立つ尿沈渣
の基礎」

1) 尿沈渣作製方法・検鏡方法
特定医療法人衆済会 増子記念病院
平田 弘美
2) 赤血球・白血球の見方
藤田保健衛生大学 医療科学部 星 雅人
3) 上皮細胞の見方
JA愛知厚生連 豊田厚生病院 鈴木 康太
4) 円柱の見方
JA愛知厚生連 江南厚生病院 伊藤 康生
5) 結晶の見方
社会医療法人明陽会 成田記念病院

望月 里恵
司 会：①医療法人 青山病院 平田 基裕
②名古屋大学医学部附属病院
岩崎 卓識
豊川市民病院 永井 君子

参 加 費：500円
食 事：各自でお願いします。(持参推奨)
内 容：①全国で硝子円柱の研究発表をされてい
ます3名の講師をお招きして、硝子円
柱の臨床的意義についてご講演頂きま
す。
②新人サポート研修会の尿定性に続く尿
検査シリーズの第2弾、「尿沈渣検査
法2010」に沿って写真や症例を交えて、
尿沈渣の見方のポイントを分かりやす
く解説します。初心者からベテランの
方、日当直のみで関わる方など多数の
方の参加をお待ちしております。

AiCCLS

愛知県臨床検査標準化協議会

通信 (第41回)

愛知県臨床検査標準化協議会（Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization : AiCCLS）は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発行された刊行物、「輸血検査における標準手順書 第2版」についてご紹介いたします。

医療機関にとって、医療事故を防止する安全対策は、ますます重要となっています。輸血療法は、輸血過誤を未然に防ぐために輸血検査の安全性と質の向上が必要です。そのため、第1版から質の向上を目的として、第2版のガイドラインを作成しました、是非ご活用ください。今回は“不規則抗体検査 不規則抗体同定”を抜粋しました。

詳しい内容、購入方法については、公益社団法人 愛知県臨床検査技師会HPの臨床検査標準化情報をご覧ください。

(AiCCLS：愛知県臨床検査標準化協議会)

Ⅲ 不規則抗体検査

3. 不規則抗体同定

